

重点的に進める
公共施設施策は！



西田 智男
議員

問 足利市公共施設等総合管理計画が公表され、各施設の老朽化の現状が明らかになった。市民の安心安全を配慮した施設の最適化が必要となるが、その中で重点的に進める施策は何か。

市長 特に市民会館は早急に根本的な対策が必要になってくる。

同会館は足利市を象徴する芸術文化のシンボルとして親しまれており、建てかえについては市民の理解をいただきたい。



▲市民会館

◆あしががフラワーパーク周辺の渋滞対策

問 8月26日にJR東日本と締結した連携協定では、鉄道利用者の利便性の向上に取り組むとのことである。フラワーパークへの入場者が集中する時期だけでも臨時駅を開設することができれば、鉄道利用率が高まり渋滞の緩和に効果があると考えがどうか。

市長 臨時駅は渋滞対策として極めて有効であるが、多額の費用を要することが想定される。関係機関と十分な協議や調整を図りながら、実現に向けて取り組んでいきたい。

2020年東京オリンピック
に向けたキャンプ地等の
誘致を！



渡辺 悟
議員

問 県ではキャンプ地等誘致を積極的に進めているが、本市の対応はどのように行われているのか。

教育次長 現在、卓球の事前トレーニング候補地として、県を通しオリンピック組織委員会へ意思表明書を提出している。今後、候補地となるためには国際基準を満たした施設整備などが必要となるため、情報を収集しながら引き続き検討していきたい。



◆メガソーラー

問 里山の傾斜地に設置されるメガソーラーは市民の不安をおおっている。土砂崩れや鉄砲水の危険を回避するために、条例による規制や制限の対象とすることを訴えてきたが、どのように検討しているのか。

生活環境部長 近隣市の中には条例を制定し、一定の制限を加える動きも現れてきた。本市としても都市景観や防災、自然環境保全の面から庁内で検討を進めており、必要な措置を講じ、効果的な指導を行えるよう取り組んでいきたい。

市民会館の建てかえを
早急に！



平塚 茂
議員

問 足利市民会館は開館から50年が経過し施設の老朽化や耐震性不足の問題があり、早急な建てかえが必要である。建てかえにおいては、競馬場跡地に移転することを提案するがどうか。

市長 建設予定地に関しては、競馬場跡地についても候補地の一つとして受け止めるが、今後、関係団体や自治会を初め市民の意見を十分に聞きながら選定していきたい。

◆市長の市政運営の成果

問 市長の目玉の政策である映像のまち構想については、具体的にどのような効果があったのか。また、構想の核となる東洋一のスタジオ誘致はどうなっているのか。

市長 2年間で85本延べ366日のロケ支援を行い、直接的な経済効果は約1億7千万円になった。スタジオについては、これまで多くの撮影が行われた旧西高校を映像文化の拠点として積極的に活用し、引き続き地道な作業を積み重ねていくことで、誘致につなげていきたい。



▲市内口ケの様子